

2024年7月期第2四半期 決算説明資料

証券コード:3172

2024年3月4日(月)

ティーライフ株式会社

https://www.tealifeir.com

2024年7月期第2四半期決算

連結実績ハイライト



売上高

67.4 億円

前年同期比 △1.5% 業績進捗率 49.6%

営業利益

2.4 億円

前年同期比 △39.5% 業績進捗率 28.7%

経常利益

2.4 億円

前年同期比 △39.3% 業績進捗率 29.0%

親会社株主に帰属する当期純利益

1.4 億円

前年同期比 △49.1% 業績進捗率 25.3%

- ■売上高は、小売事業及びプロパティ事業が減収となったものの、 卸売事業の伸長により、過去最高を記録した前年同期の水準を維持。
- ■利益面では、売上構成比の変動並びに運営コストの上昇及び広告宣伝費等の 先行投資により、全ての利益項目で減益。
- ■売上高は、期首の計画通りに推移しており、業績進捗率は49.6%。 利益面では、先行して実施した販売促進活動の成果により、改善を見込む。

連結損益計算書



■セグメント別売上構成比の変動により、売上総利益率が悪化(34.5%→33.3%)した。 また、広告宣伝費等の先行投資により、販管費率も悪化(28.6%→29.7%)した。

	2023年 第2匹		2024年7月期 第2四半期		前年同期比		
(単位:百万円)	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	構成比増減
売上高	6,851	100.0%	6,748	100.0%	△103	△1.5%	-
売上原価	4,487	65.5%	4,501	66.7%	14	0.3%	1.2%
売上総利益	2,364	34.5%	2,247	33.3%	△117	△5.0%	△1.2%
販売費及び一般管理費	1,962	28.6%	2,003	29.7%	41	2.1%	1.1%
営業利益	402	5.9%	243	3.6%	△159	△39.5%	△2.3%
経常利益	405	5.9%	245	3.6%	△159	△39.3%	△2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	275	4.0%	140	2.1%	△135	△49.1%	△1.9%

セグメント別業績の概況



_	\vdash
	
ノロー	

セグメント利益又は損失 (△)

概況

卸売事業

3,953百万円 (+4.9%)

327百万円 (±0.0%)

- ・テレビショッピング向けの 販売が伸長したことにより 増収
- ・円安の影響や運営コストの 増加によりセグメント利益は 横ばい

小売事業

2,344_{百万円} (△10.5%)

△165百万円

(前年同四半期は1百万円)

- ・ECモール内での競争激化 により減収
- ・仕入価格や配送コストの増加 により減益

プロパティ 事業

450百万円 (△2.7%)

76百万円

- 名古屋センターにおいて一部 空床が発生したことにより 減収
- ・光熱費や人件費の増加により減益

- ※()内は前年同期比
- ※売上高はセグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益又は損失についてはセグメント間取引の調整前の数値であります。

連結貸借対照表



(単位:	百万円)	2023年7月期 期末 実績	2024年7月期 第2四半期 実績	構成比	増減額	主要因
資産	合計	8,567	8,651	100.0%	83	
	流動資産	4,716	4,718	54.5%	2	現金及び預金の減少(△272百万円)、受取手形及び売掛金の増加(+159百万円) 商品及び製品の増加(+80百万円)、その他の増加(+28百万円) 仕掛品の増加(+11百万円)
	固定資産	3,851	3,919	45.3%	68	のれんの増加(+47百万円)、投資その他の資産のその他の増加(+16百万円)
	繰延資産	_	12	0.1%	12	創立費及び開業費の増加(+12百万円)
負債	合計	2,399	2,439	28.2%	39	
	流動負債	1,323	1,476	17.1%	152	買掛金の増加(+ 164百万円)
	固定負債	1,076	962	11.1%	△113	長期借入金の減少(△89百万円)
純資	産合計	6,168	6,212	71.8%	43	自己資本比率 71.8%(△0.2%)
	株主資本	6,143	6,180	71.4%	36	利益剰余金の増加(+29百万円)
	その他の包括利益 累計額	25	31	0.4%	6	
負債	純資産合計	8,567	8,651	100.0%	83	

連結キャッシュ・フロー計算書



(単位:百万円)	2023年7月期 第2四半期 実績	2024年7月期 第2四半期 実績	増減額	当期実績の主な内訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	212	133	△79	 ・法人税等の支払額 (△159百万円) ・売上債権の増加額 (△156百万円) ・税金等調整前当期純利益 (+246百万円) ・仕入債務の増加額 (+164百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258	△171	86	・事業譲受による支出 (△114百万円) ・有形固定資産の取得による支出(△65百万円)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232	△206	26	・配当金の支払額 (△110百万円) ・長期借入金の返済による支出 (△89百万円)
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,033	2,360	326	・フリーキャッシュが増加

今後の主な施策



卸売事業

- ■テレビショッピング事業の安定化
- ■オリジナル商品の開発強化





小売事業

- ■ルイボスティーの販売強化
- ■越境EC事業の拡大
- ■40周年企画の実施







プロパティ事業

- ■新たな収益不動産の獲得
- ■グループ物流合理化の推進





2024年7月期連結業績予想

連結業績予想



■通期連結業績予想の修正内容(2024年3月4日公表)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A) (2023年9月4日公表)	13,614	847	847	555	130.51
今回修正予想(B) (2024年3月4日公表)	13,645	622	625	380	89.32
増減額(B – A)	31	△225	△222	△175	_
増減率(%)	0.2	△26.6	△26.3	△31.5	_
(参考)前期連結実績 (2023年7月期)	13,457	822	844	599	140.89

(注) 2023年7月期親会社株主に帰属する当期純利益には、特別利益約65百万円(税金控除後)を含む

株主への還元



■配当方針

当社グループは、株主への利益還元を経営の重要な課題と位置づけており、企業体質の強化及び今後の事業拡大のための内部留保の充実を勘案しつつ、配当性向30%を目途に、毎期安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

■配当予想の修正内容(2024年3月4日公表)

		2023年7月期 実績	2024年7月期 計画
	中間	26円	26円 (_{実績)}
配当金	期末	26円	26円 → 20円
	合計	52円	52円 → 46円 (予想)
配当性向		36.9%	39.8% → 51.5% (予想)

中期経営計画 [2023-2025]

中期経営方針・重点施策



中期経営方針

差別化戦略の推進

将来の成長に向けた挑戦

強固な 経営基盤の構築

重点施策

- 特定市場でのシェアNO.1、 オンリーワン商品の 開発・育成
- ●地元静岡県を中心とした ファンマーケティングの 推進
- ●米国市場にマッチした専用 ブランドの立ち上げ

- ●戦略的M&Aへの投資 (海外進出・収益不動産)
- ●IT・デジタル戦略の強化
- ●グループ全体最適に向けた 資産再配分・事業再編・シナジーの拡大

- ●DX推進による 業務改善・生産性向上
- ●組織再編に向けた人材育成・外部活用の推進
- ●リスク管理・コンプライアンス体制の強化

M & A の進捗状況

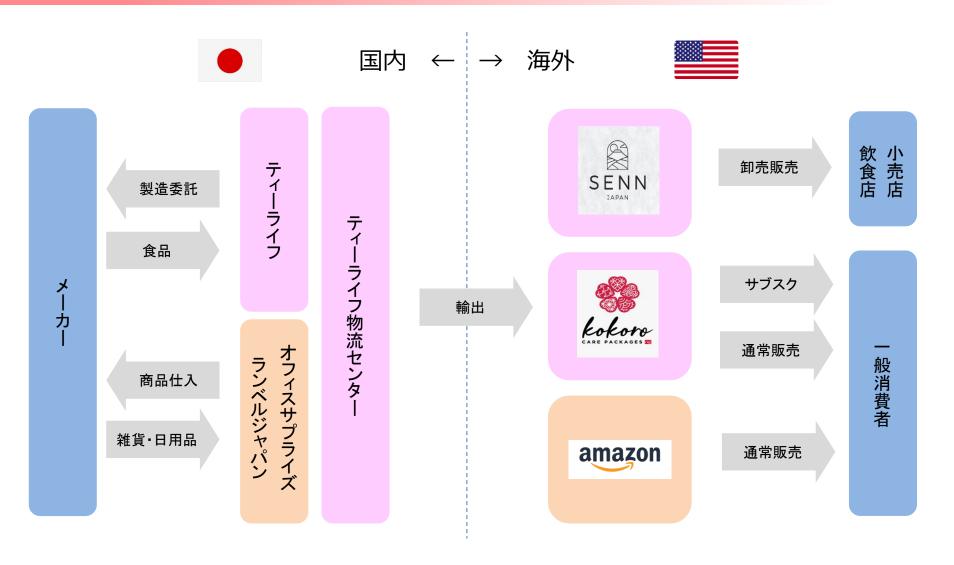


■中期経営計画「M&A」等の実績(2022年8月以降) 中期経営計画2023~2025に基づきM&A、新規事業会社を設立(1年6ケ月の間に4案件を実施)

会社・サイト(名)	形態	事業	時期
株式会社オフィスサプライズ	M & A	越境 E C 販売 (文具・事務用品)	2022.11
Senn Inc.	新会社設立 (アメリカ合衆国カリフォルニア州)	健康茶・食品卸	2023.08
Kokoro Care Packages	M&A(事業譲受)	越境EC販売(食料品)	2023.11
ランベルジャパン株式会社	M&A(事業譲受) 新会社設立	越境EC販売(日用品)	2023.11

越境EC事業のビジネスモデル





新会社のご紹介



社名: SENN INC.

設立: 2023年8月

所在地: アメリカ合衆国カリフォルニア州

資本金: 22万USD

代表者: 代表取締役会長 西上 節也

事業内容: 健康茶・健康食品の通信販売

及び卸売販売等



ターゲット層

健康意識が高くアクティブな女性





メイン商品

ルイボスティー・健康ブレンド茶





販路開拓

日系・アジア系飲食店





新規事業のご紹介



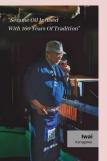
サービス名: Kokoro Care Packages







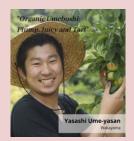














ミッション

食を通じた日本とのつながりや、 人と人の関係性の構築により、 豊かな食卓を作ることに貢献します。

- 1. 食品とともに、作り手の想い・食哲学などの ストーリーを深堀することで、生産者と消費者が より関係性を持つコミュニティを作ります。
- 2. 提携パートナーとの相乗効果で、コミュニティ全体に 従来より豊かな食経験を提供します。
- 3. 海外への販路拡大や商品の付加価値の向上を通じて、日本の地域経済・文化の維持・活性化へに貢献します。

サービス内容

世界35カ国以上(日本含む)へ、化学調味料無添加の自然派食品を、英語の説明書・使い方をつけて、お客様のご自宅へ直送しています。

- 1. サブスクリプション(定期販売)
- 2. コレクション(通年販売、単発)
- 3. オンライン「道の駅」単品購入





中期経営計画(2023年7月期-2025年7月期)









ビジョン

進化するウェルネス&ライフサポート企業

スローガン

Reborn! ver.2

経営目標 (2025年7月期) 連結売上高

経常利益率

150 億円

8.0%以上

※M&Aを含む

ESGの取組状況





環境

- サステナブルな商品の販売
- ●生分解性フィルターの採用
- 環境に配慮した資材の採用 (再生紙・バイオマスインキ)
- ●梱包ダウンサイジングの実施
- マイボトル用商品の販売
- ●下取りセールの実施
- ●再生PCの販売
- 株主優待制度による寄付 (公益財団法人静岡県グリーンバンク)







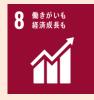


社会

- 健康茶・健康食品の販売
- 医療用ウィッグの販売 (くるみんマークの取得)
- 子育てサポート企業認定 (えるぼし認定の取得)
- 女性の活躍推進
- ●テレワークの導入
- 災害義援金募金活動の実施

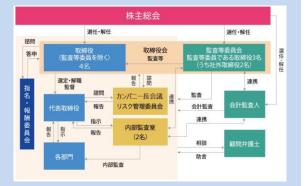






G 企業統治

- ●指名・報酬委員会の設置
- 計外取締役の選仟
- 経営理念の共有
- コンプライアンスの徹底
- プライバシーマークの取得
- リスク管理委員会の設置
- ●譲渡制限付株式報酬制度の導入



株主還元(株主優待制度)



より多くの株主の皆さまにティーライフの魅力を知っていただくため、当社商品のお買物にご利用ができる「株主様ご優待券」を進呈しております。また、「株主様ご優待券」でご購入いただける商品も併せてご用意しております。

■対象株主様

7月末現在の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上保有の株主様。

■優待内容(株主様ご優待券)

保有株式数100株以上500株未満	当社商品券 1,000円券
保有株式数500株以上1000株未満	当社商品券 2,000円券
保有株式数1000株以上	当社商品券 3,000円券

「株主様ご優待券」でのみご購入いただける商品は 全て1,000円(税込)、送料無料でご用意しております。 当社カタログに掲載されている商品を「株主様ご優待券」で、 ご購入いただいた場合も送料無料となります。





見本

「株主様ご優待券」でご購入いただける商品(例)※公益財団法人静岡県グリーンバンクへの寄付もご選択いただけます。







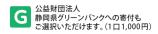




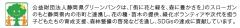
ほし黒豆 (150g×1袋) *2

申込番号 K230F









IR活動について

当社は、株主や投資家、お客さまをはじめとする ステークホルダーの皆さまに対し、透明性、公平性、継続性を 基本に対話を積極的に行っております。

スモールミーティング、個別IRミーティングは 随時受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問合せ先】

ティーライフ株式会社 管理部 TEL (0547) 46-3459 URL https://www.tealifeir.com/